

特集

ジモトめし再発見!!



アンクル サム Uncle Sum

相武台前駅北口の名店
「佐世保バーガー」のお店

駅北口を降りると目の前に見える抜群にアクセスの良い場所

にあるのは、B級グルメの火付け役でもある「佐世保バーガー」の店。「佐世保の人にとっては、大阪の“たこ焼き”みたいなものですよ」と店主の香田正彦さんは話す。異国情緒漂う長崎県で生まれ育ち、ハンバーガー作りは本場の佐世保で修得、座間で店を始めて8年ほどになる。今では多くのリピーターを抱える繁盛店になっており、佐世保出身者も郷里を懐かしんで訪れるとか。どこか外国の雰囲気が



ガーメントは約20種。テイクアウトもちろん可能。レディースランチや「日替わりまかない」もあり、女性やビジネスマンにも人気がある。

おすすめはボリューム満点のベーコンチーズエッグバーガー450円。ダブルのパテ600円。店主は「こだわりは特にないですよ」と話すが、手際よく作るパテの肉汁とソースやバンズとのバランスが絶妙である。バー



店主 香田正彦さん



ざまみずPR大使“囲碁将棋”上の写真を「COCOAR」で写すと、Uncle Sum突撃レポートを動画でご覧になれます。

グリーンテーブル GreenTable

地元有機野菜をメインとしたイタリアンダイニングバー

相武台前駅南口から徒歩2分ほど。象が描かれた緑色の看板が目印の店。ざつ



「マルゲリータ」800円
「緑を食卓へ!」で
GreenTableです!



店主 千葉直さん

くりとした造形の木製テーブルと販売品の木製サーフボード、随所に飾られたクラフトたちが海辺のリゾートを演出してくれる。メニューは本格的なイタリアンを主軸に、酒との相性も抜群なサイドメニュー、野菜をたっぷり食べられるバリエーション豊富なサラダ。メニューから伝わる野菜への愛情の源は、店主千葉直さんの故郷、秋田県の豊かな土壌で培われてきた伝統野菜にある。独自に発展してきたその野菜文化に慣れ親しんで育った経験から、「野菜を食卓に」を



相武台前駅周辺エリア編

広域マップは巻末にあります。